

# Link

# 2018.6



## Contents 目次

- 第63回通常総会開催 1
- 中央会CYBERニュース 4
- 佐賀県 IoT REPORT 5
- 第70回中小企業団体全国大会開催のお知らせ 6
- 組合トピックス  
有田焼卸地協同組合のレストラン併設型ホテル[arita huis]がオープンしました! 7
- 省エネルギー投資促進に向けた支援補助金 8
- 「中小企業組合トップセミナー」のご案内 9
- 税務署からのお知らせ 10
- 佐青中通信2018.6 第42回青年中央会通常総会を開催いたします!! 11
- 景況NEWS 平成30年3~4月分 13
- これからの行事予定・編集雑記 16



# NO.227

中小企業団体中央会は、各都道府県に一つ設置された47の都道府県中央会と、中央に全国中央会があり、中小企業等協同組合法に基づき、中小企業組合の連携支援機関として設置されている団体で、組合等を会員として、国・県の助成金等により運営され、組合及び中小企業の健全な発展を図ることを目的としています。

佐賀県中小企業団体中央会の主な事業は次のとおりです。

- ## 1 支援事業

  - 組合設立 中小企業の組織化に関する一切の支援
  - 窓口相談 組合並びに組合員の運営・経理・労働・金融・税務・情報化等の相談
  - 巡回相談 指導員の巡回による組合運営等の支援
  - 労働相談 労働問題全般についての支援
  - 個別専門指導 弁護士・公認会計士・税理士・中小企業診断士・各コンサルタント等の専門家による指導
- ## 2 金融の相談・あっせん

  - 金融あっせん 商工中金をはじめ政府系金融機関等への事業資金の融資相談
  - 共同施設設置相談 中小企業高度化資金の導入指導等
  - 制度金融の相談 組合共同事業資金等の県の各制度資金等の相談
- ## 3 教育・情報提供事業

  - 講習会・研修会の開催
  - 情報の提供
  - 教育器材の貸出
  - 情報連絡員の設置
- ## 4 調査・研究事業

  - 各種実態調査
  - 研究会等の開催
  - 各種委員会・懇談会の開催
- ## 5 組合助成事業

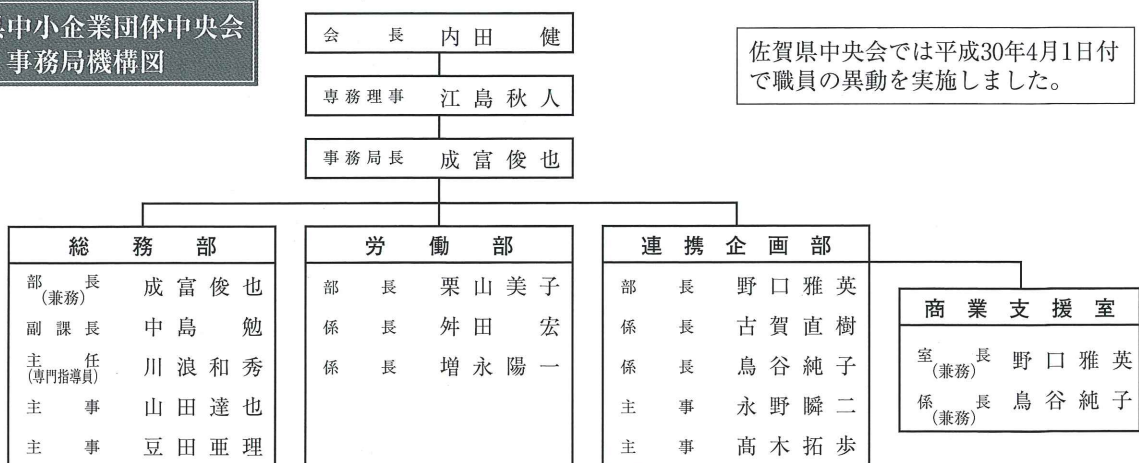
  - 中小企業連携組織等支援事業
  - 組合等の情報化対策事業
  - 小企業者組織化指導事業……以上の事業の経費に対する助成
- ## 6 共済事業

  - 中小企業倒産防止共済制度
  - 特定退職金共済制度
  - 総合保障共済制度
  - 企業年金保険制度
  - 所得補償制度
  - 中小企業オーナーズプラン
  - 中小企業PL保険制度
  - 火災共済制度
  - 自動車事故見舞金共済制度
  - 個人情報漏えい賠償責任保険制度
- ## 7 青年部活動

  - 中小企業青年経営者・後継者の資質の向上のための研修会の開催やそれに対する助成
- ## 8 建議・表彰・親睦・その他

  - 中小企業対策の強化・推進のために国・県等に対する建議陳情
  - 事業運営の優秀な組合及び功労役職員の表彰、国・県に対する表彰者の推薦

### 佐賀県中小企業団体中央会 事務局機構図



# 第63回通常総会開催



本会では去る5月15日(火)15:00、佐賀市与賀町ホテルニューオータニ佐賀にて第63回通常総会を開催しました。木原長正副会長(肥前陶磁器商工協同組合理事長)の開会の辞、内田健会長(佐賀県火災共済協同組合理事長)挨拶の後、議長選出が行われ、馬渡雅敏副会長(公益社団法人佐賀県トラック協会会長)が議長に選出されて議案の審議に入りました。第1号議案として事務局より平成29年度事業報告及び決算報告が行われ、満場異議なく可決されました。次いで第2号議案として平成

30年度事業計画案及び収支予算案が提出され、2号議案も出席者全員の賛成を得て承認されました。続き第3号議案として任期満了による役員改選の議案審議に入り、内田健会長をはじめ理事29名、監事3名の合計32名の新役員が指名推選により選出、出席者満場一致にて可決承認されました。全議案審議終了後、佐賀県産業労働部・志岐宣幸部長を始めとして24名のご来賓の方に臨席いただくなか、佐賀県の中小企業団体制度振興に特に功績のあった組合関係者3名の方に中小企業団体功労賞が贈られました。その後ご来賓を代表して、佐賀県産業労働部・志岐宣幸部長、佐賀県議会・石倉秀郷議長にご祝辞を賜った後、松雪秀敏理事(協同組合鳥栖商工センター理事長)の閉会の辞をもって、盛会裏に終了しました。

また、通常総会終了後の懇親会にはサプライズゲストとして山口祥義佐賀県知事にも御参加いただきました。懇親会参加者らとご歓談の時間をいただき、参加者は懇親会というリラックスしたムードの中で、県政や業界の事に関して知事と親しくお話をすることができました。

## 新役員 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ご紹介

(5月15日選出時・敬称は省略)



会 長  
**内 田 健**

佐賀県火災共済協同  
組 合 理事長



副会長  
**馬 渡 雅 敏**

公益社団法人佐賀県  
トラック協会 会長



副会長  
**木 原 長 正**

肥前陶磁器商工  
協同組合 理事長



副会長  
**福 岡 桂**

佐賀県生コンクリート  
工業組合 理事長



専務理事  
**江 島 秋 人**

新役員ご紹介

理事	枝吉 順佑	佐賀県紙業振興協同組合	理事長	理事	伊藤 健一	佐賀県中央経営コンサルタント協同組合	理事長
理事	中村 直紀	佐賀商工振興協同組合	理事長	理事	今村 芳幸	佐賀県美容業生活衛生同業組合	理事長
理事	松雪 秀敏	協同組合鳥栖商工センター	理事長	理事	野口 和雄	協同組合戸上会	理事長
理事	吉田 和義	佐賀県豆腐商工組合	理事長	理事	古谷 宏	佐賀県信用保証協会	会長
理事	本島 直幸	佐賀間税会	会長	理事	松尾 哲吾	佐賀県建設工業協同組合	理事長
理事	吉村 正	ハイテクパワーロジステック協同組合	理事長	理事	高田 信哉	佐賀県産業振興協同組合	理事長
理事	岩永 敏機	佐賀県青果食品商業協同組合連合会	理事長	理事	福岡龍一郎	佐賀県自動車整備商工組合	理事長
理事	樺島 雄大	諸富家具振興協同組合	理事長	理事	杉町 謙吾	佐賀信用金庫	理事長
理事	古賀 義治	佐賀県製粉製麺事業協同組合	理事長	理事	平川 直樹	佐賀県印刷工業組合	理事長
理事	秀島 宣雄	佐賀大和工業団地協同組合	理事長	理事	菰田 秀三	佐賀県ソフトウェア協同組合	理事長
理事	喜多島俊一	佐賀県商店街振興組合連合会	理事長	理事	原田 守	佐賀県中小企業青年中央会	幹事
理事	古賀 醸治	佐賀県酒造協同組合	理事長	監事	芹田 泉	佐賀県信用組合協会	会長
理事	古賀 久志	佐賀県電気工業工業組合	理事長	監事	原田 元	佐賀県陶磁器工業協同組合	理事長
理事	山下 博史	協同組合クレオパーク鍋島	理事長	監事	佐野 康隆	佐野税理士事務所	税理士

■ ■ ■ 平成30年度中小企業団体功労賞受賞者 ■ ■ ■



永沼 功 氏

協同組合千代田  
ショッピングセンター  
理事長



佐賀県産業労働部志岐宣幸部長より祝辞



樺島 雄大 氏

諸富家具振興協同組合  
理事長



表彰の様子



富永 容子 氏

佐賀県理容生活衛生同業組合  
事務局長



ご来賓の皆様



懇親会の様子。山口祥義佐賀県知事も参加！

# 平成30年度中央会の主な実施事業

総会にて、以下の事業が中央会実施事業として承認されました。

1. 連携組織指導機関としての実績と指導をベースにした事業活動支援
  - (1) 組合及び組合員企業の経営革新支援（助成事業の有効活用）
    - イ. 新商品・新市場開拓・システム開発等への支援
      - 中小企業活路開拓調査・実現化事業への取組み支援
      - 経営革新、新連携、地域資源活用プログラム、農商工連携への取組み支援
      - ものづくり・商業・サービス経営力向上支援事業の取組み支援
      - ・佐賀県地域事務局の設置・運営による補助金導入支援
    - ロ. 組合現場への巡回支援の強化
      - 巡回指導・支援の強化によるきめ細やかなサービスの提供
      - 個別経営問題及び業界、組合等の問題等の実態把握と対応
      - 組合法の周知並びに遵守の徹底
      - 業績不振組合、休眠化組合に対する巡回指導の強化
    - ハ. 組合事務局の強化
      - 組合事務局管理者研修の開催
      - 組合事務局の交流促進
    - ニ. 佐賀県中小企業団体事務局代表者会との連携強化
      - 事務局体制強化への支援
      - 人的ネットワークの構築
    - ホ. 組合監査業務支援
      - 組合監査指導の実施
    - ヘ. 消費税引き上げと関連制度変更に対する支援
      - 消費税軽減税率対策窓口相談事業の実施
    - ト. 小規模事業者組織化指導事業の実施
      - 小企業者の組織化の推進と経営力の強化
      - ・小企業者組織化特別講習会の開催
      - ・小企業者組織化指導研究会への参加
      - ・取引力強化推進事業の実施
      - ・小規模事業者連携促進事業の実施
  - (2) 組合青年部の活性化支援
    - イ. 佐賀県中小企業青年中央会を通じて次代を担うリーダーの育成の支援の強化
      - 先進事例研究会、研修会開催
      - 組合青年部活性化交流の推進
      - ・青年部間の交流促進
      - ・青年部の組織化推進
    - ロ. 青年部ブロック交流の実施
    - 後継者育成等支援事業の実施（新商品・新サービスの開発及び販路開拓支援を含む）
  - (3) 各種情報の提供
    - イ. 機関誌、ホームページによる情報提供
      - 機関誌「Link」の発行
      - 中央会ホームページによる広報
    - ロ. 先進事例の提供
      - 資料収集加工事業の実施
  - (4) 組合及び組合員企業の情報化促進支援
    - イ. 情報化機器の活用向上
      - 情報化担当者の研修実施
      - 情報化現地指導の実施
    - ロ. 情報ネットワークの運営
      - 組合及び組合員間のネットワーク構築支援
  - (5) 表彰及び諸栄典への具申
    - 優良組合、組合功労者、組合専従職員等に対する表彰の具申
    - 褒章、叙勲等の具申
2. 中小企業をめぐる環境の変化、新たなニーズに対応した多様な企業連携への支援
  - (1) 創業、経営革新、新連携、農商工連携などを目的とする連携組織の設立、運営支援
    - イ. 多様な企業連携への支援
      - 各支援機関や金融機関との連携の強化による、連携・創業ニーズの掘り起こし
      - 経営革新、新連携、地域資源活用プログラム、農商工連携の推進及び取組み支援
      - ものづくり中小企業の育成支援
      - 中小企業の海外展開への支援
      - 機関誌「Link」・ホームページによる設立事例の紹介、中小企業連携の有効性の広報
      - 任意団体、異業種グループの法人化推進
    - ロ. 第4次産業革命の進展に向けた対応
      - IoT等情報化促進対策事業の実施
      - 「IoT等研究会」の設置・運営
      - IoT等の情報通信技術の導入支援
  - (2) 創業を目的とする企業組合等の設立推進
    - 創業に最適な企業組合のPRと活用の推進
    - 小規模事業者連携促進事業による組織化推進
  - (3) 新たなネットワーク作りへの支援
    - 任意組織、NPO、LLP、LLC、共同出資会社、組合等設立目的に応じた連携の推進
    - 佐賀県食品産業協議会の運営支援
    - 多様な連携組織の推進による多角的な交流促進
3. 業界振興の方向づけへの支援
  - (1) 業界等活性化支援
    - 巡回指導・支援活動の強化による業界、組合、所属企業等の実態把握
    - 組合と企業等とのマッチングを視野に入れた支援の推進
    - 国等の施策・助成事業の導入による、業界振興モデルの構築支援
  - (2) 地場産業活性化支援
    - 緻密な巡回指導・支援活動による地域の地場産業の実態及びニーズ等の把握
    - 国、県、全国中央会等の支援事業、助成事業の活用による活性化への取組み支援
    - 機関誌「Link」及びホームページ等を通じて新製品等のPR場の提供
  - (3) 課題を抱えている業界等への集中支援
    - 陶磁器関連業界、共同店舗等商業関連組合等に対する集中支援
    - 佐賀県商店街振興組合連合会に対する集中支援
  - (4) 成長産業への支援強化
    - 佐賀県自動車産業振興会等への支援強化
  - (5) 人材育成への支援強化
    - ものづくり分野の人材育成
    - 農商工連携等推進者の人材育成
4. 業界を通じる地域・社会の課題への積極的対応
  - (1) 社会環境変化への対応支援
    - 経済グローバル化及び環境・リサイクルへの対応支援
    - 「エコアクション21地域事務局」の設置・運営による県内企業の環境経営システムの構築支援
    - 環境変化に対する中小企業BCP策定支援事業の実施
  - (2) 労働問題への対応支援
    - 適正な外国人技能実習生共同受入事業の取り組み
    - ・外国人技能実習制度適正化事業の実施
    - 労働事情実態調査の実施
    - 事業主の高齢化の進展による事業承継問題への対応支援
5. 他支援機関との連携による効果的な企業活動の支援——リンクステーションとしての機能——
  - (1) 行政及び中小企業支援機関との連携強化
    - 九州経済産業局、中小企業基盤整備機構等からの情報の収集と提供
    - 佐賀県、支援センター、商工会議所、商工会等との常時の情報交換
  - (2) 金融機関との連携強化
    - 政府系金融機関、地元金融機関、信用保証協会等との情報交換
  - (3) 大学、研究機関及び専門家との連携強化
    - COC 地（知）の拠点大学による地方創生推進事業の推進
    - 佐賀大学科学技術共同開発センター運営協力
6. 業界ニーズの把握と施策反映への活動
  - (1) 業界ニーズの把握と総意形成
    - 中小企業団体全国大会等への参加による総意の建議・陳情活動
7. 事務局機能の強化
  - (1) 指導員の意識改革と資質向上
    - 職場内教育の充実
    - 体系的な教育、研修への派遣
    - 中小企業大学校への派遣
    - 中小企業診断士通信講座の受講
  - (2) 事業評価システムの実施
    - 支援事業の効果を高めるため、事業評価システムによる検証
8. 自主財源の確保による財政基盤の強化
  - (1) 会員増加による会費収入の拡大
    - 未加入組合、任意グループ、個別企業の加入促進
    - 新規組合設立の促進
  - (2) 収益事業の増大
    - 各種共済事業の普及促進
    - その他各種収益事業の受託の検討・実施
  - (3) 費用の節減
    - 恒常的経費削減の徹底

(中央会は「中小企業のサイバーセキュリティ対策に関する相互協力協定」を締結しています)

本会では、平成29年2月13日に佐賀県、佐賀県警察、佐賀県商工会議所連合会、佐賀県商工会連合会、佐賀県地域産業支援センターと結んだ「中小企業のサイバーセキュリティ対策に関する相互協力協定」に基づき、サイバーセキュリティに関するセミナーの共催や情報提供・相談業務を行っています。

さて、昨今のIT関連ではいわゆる「IoT (Internet of Things、モノのインターネット)」が注目され、それに関連する機器が今後幾何級数的に普及してくるものと予想されています。それによって私達の生活も更に次元進歩したように便利になってくるというバラ色の予測がなされています。しかし、IoT機器がインターネットに接続されるものである以上、その普及とともに、IoT機器へのサイバー攻撃も飛躍的に増えていく事が予想されています。

既に発生しているサイバー攻撃事件も、現在のところは、監視カメラなどまだ一部の業務利用のIoT機器への「いたづら」的なサイバー攻撃（監視カメラが相次いで乗っ取られる、画面に犯行メッセージ）TBSニュース5/7)に過ぎませんが、今後本格的にIoT機器が家庭に普及してくると、実際に実害のある様々なサイバー事件が発生してくる事は想像に難くありません。

### 具体的なサイバー攻撃対策

現在の所、そこまで家庭用IoT機器が普及しているわけではありませんので、目立った攻撃も報告されず、従って広く対策法が流布されているわけではありませんが、防御の基本として、①堅牢なセキュリティが必要な場面で使うIoT製品は、出来るだけ信頼できるメーカーのものを選ぶ、②「IoT機器はそれがどんな形状をしていても、また従来の家電製品と同じように見えても、「インターネットに繋がるある種のコンピュータだ」という認識を持つこと」が重要です。



▲代表的なIoT機器の一つ、スマートコンセント

現在インターネット通販などで検索すると、たくさんのIoT製品が売られていますが、安価な製品の大半は国外メーカーのもので、勿論、それらも使用方法によっては便利に使えるのですが、ことセキュリティとなると安価な海外製品は不安な部分があるのも事実です。たとえそのメーカーの製品自体にユーザーへの悪意が無くても、そのメーカーの機器を標的にしたサイバー事件が起こった場合の対応において(日本語のサポートが無い、早期のファームウェアの更新がなされるかどうか判らないなど)不安があるからです。ですから、もしある程度高度なセキュリティが必要とされる業務等で使うならば、安価な製品(聞いたことがないメーカーのもの)は避けるのが賢明でしょう。

また、IoT機器はコンピュータの一種であるという認識の下に、一般のPC(コンピュータ)やサーバー、ネット関連機器等と言われる基本的な対策(※)を常に忘れずに実行していく事が最大のサイバー攻撃対策となります。

※OS・ファームウェア(機器をコントロールする制御プログラム)は常に修正プログラム(パッチ)をあてて最新のものにする、IoT機器のパスワード等はなるべくデフォルト(工場出荷時に設定されているもの)から変更すること、IoT機器制御用の端末(パソコンやスマートフォン等)で怪しいアプリケーションは使わない等

サイバーセキュリティの観点からは確かにリスクを無視できないIoT関連製品ではありますが、そのリスクをとって余りある利便性があるのもまた事実であり、IoT普及の流れは既に不可逆なものです。

攻めのITである「IoT」導入を行いつつ、守りのITである「サイバーセキュリティ」意識をしっかりと持つという「攻守両面からのIT化」をしっかりと意識し、次世代社会(あらたな次元の産業)への対応を進めていきましょう。

# 佐賀県 IoT REPORT

～「佐賀県中小企業団体中央会IoT講演会開催」ほか～

Vol.2

## 佐賀県中小企業団体中央会 IoT 講演会開催



去る3月13日、佐賀県中小企業団体IoT研究会並びに佐賀県中小企業団体中央会会員を対象とした「IoT講演会」を開催しました。

県内外で中小企業のIT経営のコンサルタント業務をはじめ、政府主催の各種会議のメンバーやセミナー講師としてご活躍され、自ら新しいビジネスを県内において積極的に展開し、また人材育成の観点から学生の教育等、理論と実践面双方から日本の中小企業の高度化に貢献されているナレッジネットワーク株式会社代表取締役・森戸裕一氏をお迎えし、「IoTを何も知らなかった経営者がIoTでもっと稼ぐ企業を目指す方法」をテーマとしてお話頂きました。

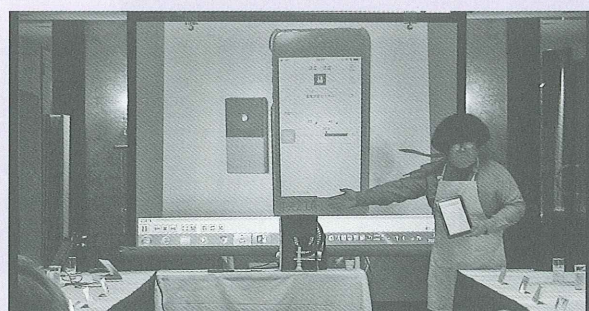
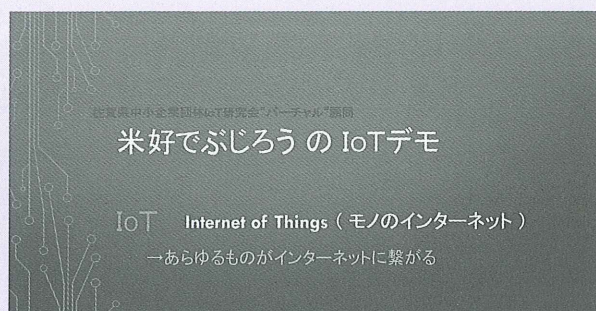
森戸講師はまず明治維新150年に触れ、当時佐賀こそが先端技術を以って日本をリードした土地であった事、現代の日進月歩のIT/IoT技術は、維新前後の時期に日本に迫った西洋近代文明の脅威、その裏返しとしてのチャンスと同じものであり、科学技術によって明治維新成立に貢献した歴史を持つ佐賀県の中小企業が魁となって果敢にこれを取り入れて、新たな企業経営の地平を切り開いていく事によって、地方の中小企業への範となる事が出来、明治維新の雄藩という佐賀県の歴史に対するアンサーとなる、という哲学を披露されました。

次いで、代表的なIoT技術に触れながら、それらを用いればいかに新たなサービスを産み出せるかについてお話をされ、実際に森戸講師が代表を務める地方発・新ベンチャー「PORTO株式会社」の手によって伊万里で運行実験が開始される、クラウドシステムとIoTを活用した低コストの運行管理システムによる「コミュニティ・バス」事業について詳しく説明、「ドローン」等を上手く取り入れたバス運行によって、地域住民に喜ばれるような仕組みづくりを行っていく予定だとお話をされました。「新しい技術」を積極的に取り入れれば既存の事業を次元の違うステージに引き上げる事が出来るという実例を自ら作って見せていく意気込みを語られ、参加者は大いに刺激を受け、「これからIoTに積極的に取組んでいかねば」という感想を語られる方も居られました。

佐賀県中小企業団体中央会では、今年度もIoTのセミナーを計画いたしますので、是非興味を持ってご参加ください。

4月27日、「ホテルニューオータニ佐賀」にて、中央会役員会が開催されましたが、役員会に併せて本会職員によるIoTに関する実演を行いました。かの「でんじろう先生」ならぬ、「米好でぶじろう先生」に扮した職員が、「これまでの工場」「IoTを導入した工場」の違いを、「温度センサー」「スマートスイッチ」「LED発光装置」といった簡易なIoT機器を用いて、実際に動かしてみせるデモンストレーションを行いながら説明し、会場和やかに無事終了しました。

今後本会では、こうした初歩的なIoTの実演も行っていく計画ですので、貴組合等で行う通常の研修会の1メニューとして実施する場合など、ご相談ください。



# 中小企業団体 全国大会

第70回



日時 平成30年 9月12日(水)  
午後2時30分～4時30分

会場 上七軒歌舞練場  
西陣織会館

主催：全国中小企業団体中央会  
京都府中小企業団体中央会

## 第70回中小企業団体 全国大会開催のお知らせ

中小企業団体全国大会とは、毎年一回、全国の中小企業団体の代表者（各県の業界の代表者）が一堂に会し、中小企業経営のミッションを確認し、その決意を内外に表明する事によって、国や自治体等に対して時代状況に機敏に対応した中小企業振興施策の確立・強化を訴え、国等の施策形成を促し以って組合組織を基盤とした中小企業の安定的な振興発展をめざす為に開催されており、今年は記念すべき第70回大会を迎えます。

組織、金融、税制、労働及び商業の各分野別に専門委員会を設置し、その時々の中企業者の要望等を取りまとめ、その実現方に努めるとともに、中小企業者の意見が施策に反映されるよう努めています。

こうした要請等を強力に推し進めていく為にも、本県からも多数の各業界代表者の方の参加によるお力が必要です。是非、大会に参加し、日本の中小企業の更なる発展にご協力ください！

### 大会スローガン

## 「つながる ひろげる 連携の架け橋」

開催日時

平成30年9月12日(水) 午後2:30～4:30

大会参加料：6,000円

開催場所①：京都市上京区今出川通七本松西入真盛町742「上七軒歌舞練場」

開催場所②：京都市上京区堀川通今出川南入豎門前町414「西陣織会館」

主催：全国中小企業団体中央会／京都府中小企業団体中央会

※なお、全国大会参加に関して、本会では団体ツアーを組む予定で、現在鋭意企画しております。事務局一同、今年も知恵を絞って、事後ツアー参加の皆様の自社事業／組合運営等に役立てられるように訪問・見学先に工夫を凝らした企画提案を行います。準備が整い次第本会から組合宛にご案内いたしますので、ツアー参加につき、よろしく検討お願いいたします。

### 過年度の大会・ツアーの様子





## 有田焼卸団地協同組合のレストラン併設型ホテル 「arita huis」がオープンしました！



▲乾杯の様子

### グランドオープンおめでとうございます!!

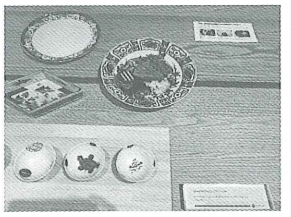
オープン5日目の4月13日（金）、有田焼卸団地協同組合「アリタセラ」（旧「有田陶磁の里プラザ」）にて行われた「arita huis」のオープニングセレモニーにお邪魔しました。

「arita huis」（アリタハウス）とは、有田焼卸団地協同組合が空き店舗を利用し、海外のデザイナーや観光客が宿泊できるように新設された町内唯一のレストラン併設型のホテルです。4月18日（水）、ついにグランドオープン。誠にありがとうございます。

セレモニーでは山本幸三理事長が「卸団地は今、大きく変わろうとしている。アリタセラに名称を変え、ホテルもオープンした。停滞していた状況の中、このarita huisは大きな意味を持つ。完成するまでに様々な困難があったが、やっと場所ができた。ここに魂をどんどん入れ込んで、より良いスペースに変えていくことがこれからの課題。」と挨拶されました。

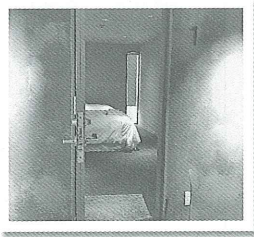
### モダンな雰囲気、ピッタリの『有田焼×諸富家具』

ホテル内の家具には諸富家具振興協同組合の「ARIAKE有明」シリーズが使われ、有田焼と諸富家具によって作り出された上質でお洒落な空間が広がっています。レストランでは、有田焼の3つのスタイル（TRADITIONAL、DESIGNERS、CONTEMPORARY）からお客様が好きな器を選んで食事が楽しめます。同じお料理でも器によって、見た目が全く変わってきます。気に入った器はアリタセラ内の店舗にて購入できるのも有田焼産地ならではの楽しみです。レストランではディナーだけでなく、ランチメニューやカフェメニューも充実しています。



▲うつわセレクション全3種

写真はTRADITIONALシリーズ。美しい天草陶石の白磁と伊万里・有田焼の特徴である絵付け・釉薬による伝統的な器のコレクションが特徴

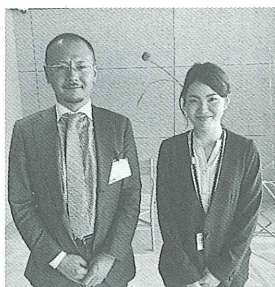


▲客室入口



▲左から2016(株) 百田社長、有田焼卸団地(協) 山本理事長、レグナテック(株) 榊島社長、(有) 平田椅子製作所 平田社長

### 倉庫がスタイリッシュなホテルに!?



設計監理をされたのは、ユニティデザイン株式会社 代表取締役 犬塚博紀氏。「卸団地なので、手前が店舗、奥が倉庫という造りになっている。その倉庫の雰囲気を失わないようにあえて鉄骨をむき出しにした。」とのこと。有田焼創業400年ということで、次の400年に向けて歩き出した伝統の強い有田で、新しいモダンな雰囲気を出す工夫が取り入れられた「arita huis」（アリタハウス）。皆様も多種多様な有田焼に囲まれ、スタイリッシュなホテルで特別なひとときを過ごされてはいかがでしょうか。

◀設計監理をされた犬塚博紀氏（左）、記事担当職員豆田（右）

ホテルのご予約等に関するお問い合わせ TEL 0955-25-8018  
有田焼卸団地協同組合 TEL 0955-43-2288

平成30年度

# 省エネルギー投資促進に向けた支援補助金

(エネルギー使用合理化等事業者支援事業)

工場・事業場単位と設備単位の両面から、国内で事業を営む法人と個人事業主のみなさまの省エネルギー対策を応援します。

## I. 工場・事業場単位

での省エネルギー設備導入事業

- ・業種や設備は限定されません。
- ・省エネルギーとなる事業について申請可能です。どのような省エネ設備とするか/省エネ取り組みを行うかを検討の上に申請します。
- ・省エネルギー効果の計算方法は、申請事業者が検討・決定します。

### (ア) エネルギー対策事業

省エネ設備への更新・改修等、計測・見える化等の機能を備えたエネルギーマネジメントシステム (EMS) の新設により省エネを達成する事業で、原油換算量ベースで基準を満たせば申請可能

### (イ) ピーク電力対策事業

蓄電池・蓄熱システム・自家発電設備の新設等により、電気需要平準化時間帯 (ピーク電力時間帯) の電力使用量を削減する事業で、ピーク時間帯の電力量ベースで基準を満たせば申請可能

### (ウ) エネマネ事業

SIIに登録された計測・見える化等の機能を備えたエネルギーマネジメントシステム (EMS) を用いて、エネマネ事業者と「エネルギー管理支援サービス」を契約し、より効果的な省エネ対策を実施する事業で、事業所単位等でEMS (エネルギーマネジメントシステム)「EMSの制御効果」と「省エネ診断等の運用改善効果」でいずれかの基準を満たせば申請可能。

### ○中小企業者等の補助率

(ア)(イ)のみ1/3以内、(ア)または(イ)と、(ウ)を同時申請で1/2以内  
(ウ) 1/2以内

- 補助対象経費 設計費、設備費、工事費
- 補助金限度額 100万円～15億円

## II. 設備単位

での省エネルギー設備導入事業

- ・事業は限定されません。
- ・更新設備は下段10の設備区分 (※) の中から選択します。
- ・補助事業ポータルを利用し、省エネルギー効果計算や申請書類の作成が簡単にできます。

所有する「既設設備」を一定以上の省エネ性の高い設備に更新する事業。

※高効率照明、高効率コージェネレーション、高効率空調、低炭素工業炉、産業ヒートポンプ、変圧器、業務用給湯器、冷凍冷蔵設備、高性能ボイラ、産業用モータ

### ○中小企業者等の補助率

- 1/3以内
- 補助対象経費 設備費
- 補助金限度額 30万円～3000万円

公募期間 **平成30年5月28日(月)～7月3日(火)17:00必着**

交付決定 平成30年8月下旬 (予定) 事業期間 交付決定日～平成31年1月31日まで

詳細、その他いくつか条件がございますので、「一般社団法人環境共創イニシアチブ」のWEBサイトの公募情報ページ (<https://sii.or.jp/cutback30/overview.html>) をご覧になり、必ずお確かめください。また、申請について、ご不明な点は下記により「一般社団法人環境共創イニシアチブ」までお問い合わせください。

I. 事業への応募について⇒03-5565-4463 II. 事業への応募について⇒0570-055-122

(受付時間: 平日 10:00～12:00・13:00～17:00)

7月17日(火)～18日(水)

# 「中小企業組合トップセミナー」のご案内

佐賀県中小企業団体中央会では、毎年夏季に、変化著しい内外の政経情勢における中小企業の経営環境等についての認識を深め、県内中小企業者の連携交流を促進することを目的として、「中小企業組合トップセミナー」を開催しております。今年是一日目に、元鳥取県知事で多数の著書・メディア出演がおありの片山善博氏を講師にお迎えし「地域の経済を考える－真の地方創生とこれからの中小企業」と題してお話いただきます。また二日目には、現在注目されているモチベーションを上げ、心に響くコミュニケーションであるペップトークの普及協会会長である岩崎由純氏をお迎えして「会社に元気・活気・勇気を与えるトーク術－スポーツ現場に学ぶペップトーク（仮）」と題してお話しいただく予定です。

皆様方の多数のご参加をお待ちしております。



片山 善博 氏

1951年 岡山市生まれ  
1974年 東京大学法学部卒  
自治省に入庁  
自治大臣秘書官等を経て  
1999年 鳥取県知事（2期）  
2010年 総務大臣  
2017年 早稲田大学  
公共経営大学院教授  
◎時事放談、新報道21等のテレビ  
出演経験あり。著書に「地方自治  
と図書館」等がある。



岩崎 由純 氏

1959年 山口県岩国市生まれ  
1982年 日本体育大学体育学部卒  
1984年 シラキュース大学院卒（留学）  
オリンピック・セントラルトレーナー  
1991年 NECバレーボールトレーナー  
2010年 NECレッドロケッツ  
コンディショニング・トレーナー  
◎ペップトークはスポーツ選手を励ます  
ために指導者が試合前や大事な練習  
の前に行う短い激励のメッセージのこ  
とを指す。

## 1. 開催日程及び講師・テーマ

日付	時間	テーマ等	講師等
7月17日 (火)	15:00	開会挨拶	佐賀県中小企業団体中央会
	15:10 } 16:40	地域の経済を考える －真の地方創生とこれからの中小企業	早稲田大学公共経営大学院 教授 片山 善博 氏
	17:30 } 19:00	交流懇親会	
7月18日 (水)	9:30 } 11:00	会社に元気・活気・勇気を与えるトーク術 －スポーツ現場に学ぶペップトーク－	(一財) 日本ペップトーク普及協会 会長 岩崎 由純 氏
	11:00	閉会	

2. 開催場所 嬉野市嬉野町「嬉野観光ホテル大正屋」 TEL:0954-42-1170

## 3. 参加費

1名様 20,000円（セミナー・懇親会・宿泊・朝食付：シングル希望の場合は25,000円）  
10,000円（セミナー・懇親会まで参加・宿泊無し）  
3,000円（セミナーのみ受講）

《振込口座》 佐賀銀行 本店 普通預金 No.1391270  
佐賀共栄銀行 佐大通り支店 普通預金 No.0035516  
商工中金 佐賀支店 普通預金 No.1000403  
佐賀信用金庫 本店 普通預金 No.38  
佐賀東信用組合 本店 普通預金 No.094104

※なお、申込書等は本会WEB（<http://www.aile.or.jp/>）からダウンロード出来ます。

お問合せ：佐賀県中小企業団体中央会 連携企画部（古賀・高木） TEL:0952-23-4598

# 税務署からのお知らせ



## 消費税及び地方消費税の納税は期限内に

消費税及び地方消費税率は、**8.0%**です。基準期間の課税売上高が1,000万円を超える事業者は課税事業者として消費税及び地方消費税の申告・納付が必要です！

基準期間とは、原則として、個人事業者についてはその年の前々年、法人についてはその事業年度の前々事業年度をいいます。  
 例えば、個人事業者の場合、平成28年の課税売上高が1,000万円を超えていれば、平成30年は消費税の課税事業者となります。  
 (注) 基準期間の課税売上高が1,000万円以下であっても、特定期間の課税売上高が1,000万円を超える場合は、課税事業者になります。  
 なお、特定期間における1,000万円の判定は、課税売上高に代えて給与等支払額の合計額によることもできます。  
 詳しくは、国税庁ホームページ (<http://www.nta.go.jp>) をご参照ください。

### 期限内納付のために

課税事業者の方は、期限内納付のための納税資金の積立てをお願いします！

次の表は、簡易課税制度適用事業者の方用に、業種別に積立目安月額を表示したものです。  
 ※ 例えば、小売業で課税売上高が2,000万円の場合、月々の積立額は約27,000円（各月売上高×売上に対する納税額の目安率1.6%）となります。

区分	卸売業 (第1種事業)		小売業 (第2種事業)		農業、林業、漁業、 建設業、製造業など (第3種事業)		飲食店業など (第4種事業)		金融・保険業、 運輸通信業、 サービス業など (第5種事業)		不動産業 (第6種事業)		
	みなし仕入率	90%	80%	70%	60%	50%	40%						
売上に対する 納税額の目安率	0.8%	1.6%	2.4%	3.2%	4.0%	4.8%							
年間課税 売上高	各月 売上高	年間 税額	積立目安 月額	年間 税額	積立目安 月額	年間 税額	積立目安 月額	年間 税額	積立目安 月額	年間 税額	積立目安 月額	年間 税額	積立目安 月額
万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円
1,000	84	8	0.7	16	1.4	24	2.0	32	2.7	40	3.4	48	4.0
1,500	125	12	1.0	24	2.0	36	3.0	48	4.0	60	5.0	72	6.0
2,000	167	16	1.4	32	2.7	48	4.0	64	5.4	80	6.7	96	8.0
2,500	209	20	1.7	40	3.4	60	5.0	80	6.7	100	8.4	120	10.0
3,000	250	24	2.0	48	4.0	72	6.0	96	8.0	120	10.0	144	12.0

(注1) 上記積立目安額の計算については、簡便なものとするため、経過措置(※)により旧税率が適用されるものは考慮していません。  
 ※ 経過措置が適用されるものについては、国税庁ホームページ (<http://www.nta.go.jp>) をご参照ください。  
 (注2) 課税事業者の方の申告所得税及び復興特別所得税が赤字申告となるような場合であっても、消費税及び地方消費税を納付していただく必要が生じる場合があります。

## 第42回青年中央会通常総会を開催いたします!!

### ■第42回通常総会について

平成30年6月28日(木)

15:00~16:20 第42回通常総会 「佐賀市文化交流プラザ エスプラッツホール」

16:30~17:50 座談会 「同上」

18:00~ 交流懇親会受付 「KORNER」

18:30~ 交流懇親会開宴 「同上」

来る6月28日(木)、佐賀市「佐賀市文化交流プラザ エスプラッツホール」に於いて、通常総会を開催いたします。今回は、いつもと雰囲気を変えつつ前回の役員改選を踏襲し、樺島会長から洲上会長に交代する会場となったエスプラッツホールにて総会を開催し、懇親会はすぐ近くにある「KORNER」にて開催いたします。

通常総会においては、前年度の事業・決算の報告、今年度の事業計画・収支予算等を審議していただいた後に、今回が役員改選期となっておりますので、役員改選についてもご審議いただきます。併せて補助事業についてもご説明いたします。

また、通常総会の後は、初の試みとなる正副会長による座談会を行う予定としております。内容としては、青年中央会の役員としてどういう経験をしたか、感想や将来の展望等からプライベートなことまで(!?),当日の参加者も巻き込んで開催したいと考えております。

当日は、ご参加いただいた方にとって、とても有意義なものになると思いますので、是非、一人でも多くの方にご出席いただき、青年中央会をもっと知っていただき、もっとご活用いただくきっかけの日となれば幸いです。更に青年中央会を盛り上げていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。



去る5月19日(土)、唐津市「唐津シーサイドホテル」に於いて、「第63回全国緑友会総会 佐賀総会」が開催されました。当日は全国から122名ご参加で、青年中央会事務局から高木が参加しました。式典では、若楠会の木下会長による歓迎の挨拶から始まり、全国緑友会の杉山会長の挨拶の後、佐賀県印刷工業組合の平川理事長から来賓のご挨拶がありました。続く総会では、参加者から活発に意見が出ており、全国の印刷関係の組合員さんの熱心さが伝わってきました。懇親会では、全国の方に向けて、唐津くんちのお囃子が生で演奏され、会場全体が釘付けになったところで、音成実行委員長の挨拶から始まりました。佐賀の料理とお酒で全国の方をおもてなししており、懇親会中も緑友会ならではの様々なイベントがあり、会場も大変盛り上がりしていました。毎回恒例という「靴が鳴る」にも初めて参加させていただきましたが、体験した人にしか分からない「良さ」がそこにはありました。みなさんも機会があれば是非!!その後盛會裏に閉会し、全国の方を唐津の夜の街へお連れし、過ごされました。

今回、全国の緑友会の総会のご準備等、大変お疲れ様でした。また、皆さんと関わる機会をもたせてくださった木下会長をはじめ、佐賀県印刷人若楠会の皆さんありがとうございました。



## 佐賀県中小企業青年中央会 (佐賀UBA)

会長 洲上史貴 (佐賀青果食品(協) 青年部長、(有) 洲上青果 代表取締役)

会員数 37名

佐賀県中小企業青年中央会(佐賀UBA)は、県内経済の次代を担う中小企業組合の青年経営者、若手後継者等の育成を主な目的として昭和51年に結成されました。現在、単なる後継者育成事業に留まらずに、互いに交流を深め意見を交換しながら、業種の垣根を超えたビジネスの創出、ビジネス・マッチングによる新しい経済活動の創出を目指し活動しています。本会の趣旨に賛同していただける未加入の組合青年部がございましたら、是非加入をご検討ください。

お問い合わせは事務局0952-23-4598(中央会内)まで。

企業の人事担当者の皆様へ

当センターでは

**人材の確保・従業員の再就職も  
支援しています。**

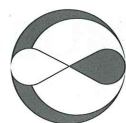
事業の拡大・欠員補充等による  
人員確保を行いたいとき

事業の整理・縮小等に伴い、  
人員削減せざるを得ないとき

そんなとき、お気軽にご相談ください

安心と信頼のネットワーク

公益財団法人



**産業雇用安定センター佐賀事務所**

佐賀市駅南本町6-4 佐賀中央第一生命ビル10階

TEL0952-22-7163 FAX0952-27-9163

インターネットで最新の人材情報をどうぞ

<http://www.sangyokoyo.or.jp/>

# 景況NEWS

平成30年3～4月分

## 佐賀県内中小企業36業界の景況

中央会では、県内36業界より情報連絡員を委嘱し、毎月その業界の景況等についてご報告を頂いております。

ご報告いただいた平成30年3～4月分の景況は下記の傾向を示しています。

なお、全国中央会が取りまとめている全国の調査結果をご希望の方は本会までご連絡下さい。全国中央会ホームページ (<http://www.chuokai.or.jp/keizai.aspx>) からもご覧いただけます。

### 3月、4月の傾向

(調査票取りまとめ：平成30年5月14日 情報連絡員総数36名：3月回答数32名：回答率88.9%、4月回答数32名：回答率88.9%)

今期(3-4月期)の景況調査結果について<前月比>DI(全業種)をみると、主要指標である「売上高」は、3月時調査結果では37.5と、前期時調査から大幅なプラス推移となったが、4月時にはマイナス25.0と大幅な落ち込みを見せた。毎年度この時期にはこうした動きが見られる。「収益状況」に関しては、3月時調査結果9.3、4月時調査結果はマイナス18.7と、「売上高」ほどの激しい上下動ではないものの、売上高に準じた動きとなっている。「業界の景況」についても、3月時調査は6.2、4月時調査ではマイナス15.6と、「収益状況」と同様の動きを見せた。

景況調査の結果について<前年同月比>DI(全業種)でみた場合、主要指標の「売上高」については、3月時調査はマイナス6.3と前期2月時調査からするとマイナス幅縮小の改善、4月時調査結果もマイナス6.3で、横ばいの動きとなった。一方「収益状況」に関してみると、3月時調査結果はマイナス12.5、4月時調査結果もマイナス12.5であり、前期2月時調査から多少の改善をみせ、横ばいで推移。「業界の景況」についてみると、3月時調査ではマイナス25.0、4月時調査でもそのまま横ばいのマイナス25.0となり、前期2月時調査から大きな改善は見られない低調な傾向が続いている。(グラフ参照)

#### ●DI[景気動向指数]値(全業種)

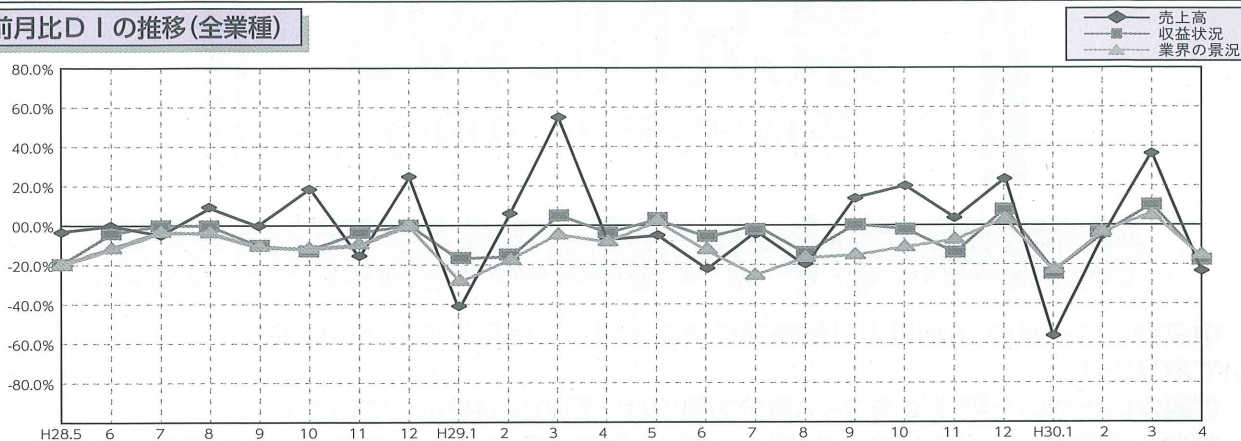
上段が3月分、下段が4月分

	前 月 比					前 年 同 月 比				
	↗	→	↘	DI	評価	↗	→	↘	DI	評価
売上高 [DI]=[増加]-[減少]	50.0%	37.5%	12.5%	37.5%	😊	28.1%	37.5%	34.4%	-6.3%	😐
	18.8%	37.4%	43.8%	-25.0%	😞	25.0%	43.7%	31.3%	-6.3%	😞
在庫数量 [DI]=[減少]-[増加]	9.5%	76.2%	14.3%	4.8%	😐	14.3%	66.7%	19.0%	4.7%	😐
	18.2%	63.6%	18.2%	0.0%	😐	18.2%	72.7%	9.1%	-9.1%	😐
販売価格 [DI]=[上昇]-[低下]	3.1%	90.6%	6.3%	-3.2%	😐	12.5%	81.2%	6.3%	6.2%	😐
	3.1%	87.5%	9.4%	-6.3%	😐	9.4%	81.2%	9.4%	0.0%	😐
取引条件 [DI]=[好転]-[悪化]	0.0%	96.9%	3.1%	-3.1%	😐	0.0%	90.6%	9.4%	-9.4%	😐
	0.0%	87.5%	12.5%	-12.5%	😞	0.0%	87.5%	12.5%	-12.5%	😞
収益状況 [DI]=[好転]-[悪化]	15.6%	78.1%	6.3%	9.3%	😐	15.6%	56.3%	28.1%	-12.5%	😞
	6.3%	68.7%	25.0%	-18.7%	😞	12.5%	62.5%	25.0%	-12.5%	😞
資金繰り [DI]=[好転]-[悪化]	9.4%	84.3%	6.3%	3.1%	😐	6.3%	78.1%	15.6%	-9.3%	😐
	0.0%	90.6%	9.4%	-9.4%	😐	0.0%	90.6%	9.4%	-9.4%	😐
設備操業度 [DI]=[上昇]-[低下]	7.1%	85.8%	7.1%	0.0%	😐	7.1%	57.2%	35.7%	-28.6%	😞
	13.3%	66.7%	20.0%	-6.7%	😐	6.7%	73.3%	20.0%	-13.3%	😞
雇用人員 [DI]=[増加]-[減少]	0.0%	93.7%	6.3%	-6.3%	😐	6.3%	81.2%	12.5%	-6.2%	😐
	3.1%	90.6%	6.3%	-3.2%	😐	6.3%	81.2%	12.5%	-6.2%	😐
業界の景況 [DI]=[好転]-[悪化]	12.5%	81.2%	6.3%	6.2%	😐	6.3%	62.4%	31.3%	-25.0%	😞
	6.3%	71.8%	21.9%	-15.6%	😞	3.1%	68.8%	28.1%	-25.0%	😞

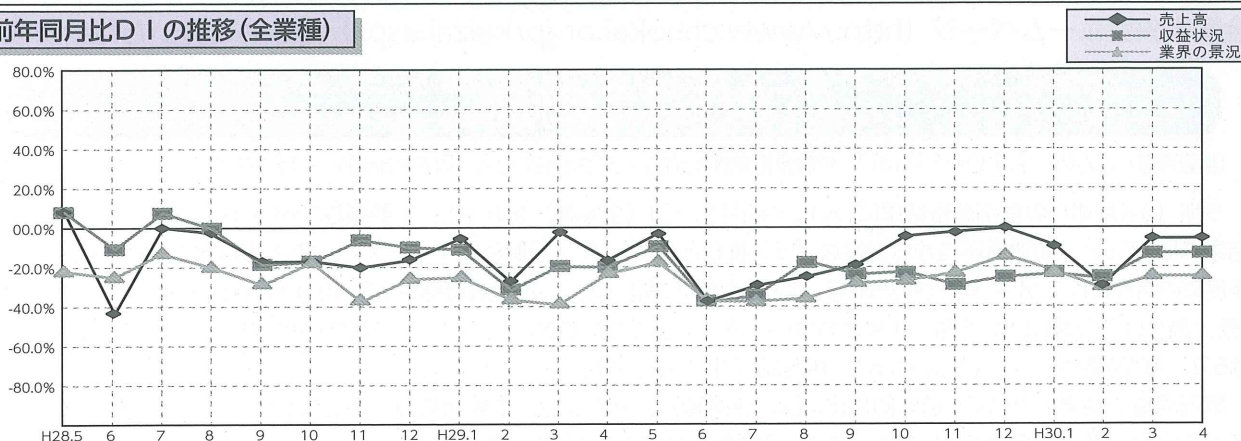
😊=良い (DI>30%)、 😐=やや良い (30%≥DI>10%)、 😐=変わらない (10%≥DI>-10%)  
 😞=やや悪い (-10%≥DI>-30%)、 😞=悪い (DI≤-30%)

## ●DI (景気動向指数) 値の推移

### 前月比DIの推移(全業種)



### 前年同月比DIの推移(全業種)



## < 業界通信 >

### ■佐賀県菓子工業組合 理事長 中原正博 氏

菓子の需要がある時期なので安定感があり、堅調な動きであった。

景況感には温度差はあるが、全体的には売り上げは前年並みと言う感じだ。原材料、物流費などの全体的なコストは上昇傾向なので改善が必要になってきている。

### ■佐賀県製粉製麺事業協同組合 理事 井上義博 氏

6月より小麦粉の仕入れが上がる。  
65~70円にUPする。

### ■嬉野茶商工業協同組合 理事長 中山明則 氏

今月は新茶も始まり活気づいてきています。

今年は天気に恵まれ、売り上げ増を期待しています。

ただ、年々生産量が少なくなってきた、値入価格がむずかしくなってきたり、気がかりの一つです。6月には見本市が開かれ、各産地の状況がわかり、活発な取引を期待しております。

### ■佐賀県陶磁器工業協同組合 専務理事 百武龍太郎 氏

共販は前年比92.14%、前月の対前年より盛り返しましたが、ジワジワとした減少傾向が気になります。今後の共販の伸びは然程(さほど)期待できない状況ですが、共販外の取引で組合員の業績が好転する可能性も市場としては考えられ、組合員の経営体力向上につながることは好ましいこととあります。

### ■肥前陶土工業協同組合 参事 一ノ瀬秀治 氏

4月の陶土共同販売高は、対前年同月比約92%、対前月比94%で推移する見込み。前年同月、前月ともにマイナス基調。前年同月比では変わらず-7%前後の動きだったが、若干マイナス幅が大きくなって来ている様にも感じられる。

今年に入原材料や資材等の価格改定(値上げ)の話も耳にするようになってきており、先行きに不安を覚える。

### ■肥前陶磁器商工協同組合 専務理事 藤 雅友 氏

前月比97.2%、前年比92.71%

組合員の中では偏りがみられるものの、業務用で細かく営業に回り純粋に数字を作れたところ、取引先のイメージに合う企画提案が出来たところなどは数字をけん引した。4月に関して言えば、一般家庭向けよりも業務用の方が比較的動きが良かったように感じた。



■佐賀青果食品協同組合 理事長 岩永敏機 氏

3月末からキャベツ・レタスなどの野菜が異常高騰から急落し、前年同月よりも1～3割安くなった。これは3月以降の好天で例年より暖かい日が多くなり生育がいっしょに進み入荷量が増えた為で、売上量も増えたが売れる量に限界があり売上額は伸びなかった。当組合は3月が決算となっているが、区切りの月で3月、4月に高齢を理由に組合脱退の申し出があり、組合員減少対策が緊急の課題となっている。

■鮮魚組合 担当 坂田重利 氏

天候が安定し、入荷量が増えてきて、それに伴い多少売上げがアップした。特に天然真鯛の入荷が多かった。ごち網漁法による漁獲が多く、入荷量が多かった。地場の有明のアサリ貝が少なかった。

■佐賀県石油商業組合 専務理事 光武 繁 氏

4月は中東の地政学的リスク、米原油在庫減などを背景に原油市場の上昇傾向が続き、更に外国為替市場は米長期金利上昇を受け円安が強まり、原油コストが大幅に上昇。5月連休前だが、給油所のコスト転嫁（値上げ）が遅れている。

■鳥栖本通筋商店街振興組合 理事長 緒方俊之 氏

組合には飲食店が多いため、3月は歓送迎会が多く売り上げが上がるが4月は下がる。本年よりサッカーサガン鳥栖の試合は平日開催が多く、試合終了後の商店街への人の流れが減少している。

■佐賀県自動車整備商工組合 専務理事 保利昌宏 氏

平成29年度の事業概要

県下の自動車保有台数は67万8千450台で、対前年比100.5%。車検台数は27万3千900台で、対前年同期比99.4%。自動車評判交付枚数は17万9千970枚で、対前年同期比104.9%。商品売上は8千7百23万円で、対前年同期比94.8%。予備テスト場利用は4万750台で、対前年同期比96.5%。事業場数は776工場対前年同期比2工場減。

新車販売台数で前年度比104.3%と、新型車効果などにより前年を上回る販売台数となり、また、図柄入りナンバーの交付開始により、自動車標板交付枚数の増加に繋がった。

■佐賀県美容業生活衛生同業組合 事務局長 石丸忠良 氏

- ・売上は前月比、前年比とも大きな変化はなかった。
- ・借入相談による新規創業や支店開設は無かった。又、店舗改装等の設備計画の相談もなく、全体的に様子見の姿勢が強く、業況は低調と判断される。
- ・組合員の脱退は前月に比べて増加した。要因として高齢による廃業が目立ってきた。

■唐津市旅館協同組合 理事長 松下隆義 氏

原発の再稼働に依りビジネス系ホテルの稼働率が増えました。観光旅館は相変わらずインバウンドのお客様が少しずつ増えて来ています。

■佐賀県建設工業協同組合 常務理事 川副健治 氏

平成30年4月の公共事業は、前年同月比では件数は9.3%の増、前月比で22.5%の減、請負額においては前年同月比46.5%の増、前月比106.1%の増となっている。

平成30年3月の住宅着工は、戸数では前年同月比は25.4%の減、前月比で28.8%の減、請負額では前年同月比は17.0%の増、前月比で5.0%の減となっている。

■協同組合佐賀県鉄構工業会 事務局長 大坪一徳 氏

- ・業況・・・組合員各社の手持ち工事量に格差が出ている。0.5ヶ月～6ヶ月の工事量と差が出ている。工場稼働率は80～100%で推移しており、高い稼働率となっている。
- ・動向・・・仕事量は安定しており、今後、徐々に増加するとの予測である。手持ち工事が少ない企業も焦って受注を急ぐ状況は見受けられない。
- ・問題点・・・労務費や鋼材、ボルト等の資材関係、輸送関連の価格が上昇しているが、受注単価は伸び悩んでおり利益確保が難しい状況。

■佐賀県貨物自動車事業協同組合 専務理事 志波弘道 氏

- (1) 箱車（バン、ウイング）は引越しや青果物（玉ねぎ）の出荷で例年並みの需要であった。
- (2) 他の車両の稼働についてはやや低調で日々の変動が大きかった。
- (3) 軽油単価は、前年同期より10円程度高く、先行きも不透明な状況である。

## これからの行事・イベント

組合等

### ◎医とくすりへの志～近代化を進めた佐賀の人づくり～

日時：6月1日(金)～7月13日(金) 9:30～18:00

場所：佐賀県立博物館 3号展示室岡田アトリエ

お問合せ：佐賀県薬務課、医務課 TEL:0952-25-7082

概要：漢方から西洋医学へ。明治維新时期、医学や製菓業の振興に携わった先人たちの志と努力を、その業績やエピソードとともに紹介。

### ◎相知見帰りの滝あじさいまつり

日時：6月9日(土)～7月1日(日)

場所：唐津市相知町(相知町伊岐佐)

お問合せ：唐津観光協会相知観光案内所 TEL:0955-51-8312

概要：見帰りの滝とその下流沿いを彩る4万株約50種類のアジサイを眺めながら、遊歩道の散策を楽しめます。夜間(19時20分から22時)にはライトアップによって、より幻想的な癒し空間が出現!一見の価値あります。

なおこの期間中、駐車場及びシャトルバスをご利用のお客様は、利用料金がかかりますのでご注意ください。

### ◎大川内山風鈴まつり

日時：6月16日(土)～8月31日(金)

場所：伊万里市大川内山 大川内山窯元郡一帯

お問合せ：風鈴まつり実行委員会 TEL:0955-23-7293

概要：秘窯の里・大川内山の窯元の軒先や店内に伊万里焼風鈴が飾られ、涼しげな音色が響き渡る「風鈴まつり」。期間中は伊万里焼風鈴や夏の器の販売、風鈴の絵付け体験などさまざまなイベントが企画されています。

中央会

### ◎中小企業組合トップセミナー

日時：7月17日(火)～7月18日(水)

場所：嬉野市嬉野町 嬉野温泉観光ホテル「大正屋」

お問合せ：中央会 連携企画部 TEL:0952-23-4598

概要：毎年夏季に、変化著しい内外の政経情勢における中小企業の経営環境等についての認識を深め、県内中小企業者の連携交流を促進することを目的として、「中小企業組合トップセミナー」を開催しております。今年は一日目には、元鳥取県知事で多数の著書・メディア出演がごありの片山善博氏を講師にお迎えし「地域の経済を考えるー真の地方創生とこれからの中小企業」と題してお話いただきます。また二日目には、現在注目されているモチベーションを上げ、心に響くコミュニケーションであるペップトークの普及協会会長である岩崎由純氏をお迎えして「会社に元気・活気・勇気を与えるトーク術ースポーツ現場に学ぶペップトークー」と題してお話いただく予定です。皆様方の多数のご参加をお待ちしております。(P.9参照)

## 利用料無料!!使わなきゃソン!

組合や組合員企業で行うイベントや行事など、県一円に広く告知したいものがありましたら中央会・労働部までご一報ください!

## 編集雑記

今年度から、青年部以外にもいくつか担当の組合を持たせていただくことになりました。相談を受けて、解決案を探して解答ができたり、総会に呼んでいただけたりと、組合の方と関わる機会が格段に増え、「今、役に立っているだろうな…ニヤリ」という少しの下心を持ちつつ日々の業務に励んでいます。

話は変わってつい先日、友人の結婚式が福岡県であり、二次会までの隙間時間で、ふらっと1双に行ってきました。「博多でラーメンならこぼい!」と言わんばかりのこってり具合と美味さに、舌鼓をこれでもかと打ちました(ドンドコドン!!)。本店はセットにすればご飯もおかわり放題、替え玉も100円でお腹だけでなく心まで満たしてくれる素敵なラーメン屋さんでした。「ご馳走様でした&結婚おめでとう」(TT)

COMMUNICATION NETWORK FOR MEMBERS

組合活性化情報誌 **Link** リンク NO.227

平成30年5月31日発行

 **佐賀県中小企業団体中央会**

〒840-0826 佐賀市白山2丁目1番12号

佐賀商工ビル6階

TEL.0952-23-4598 FAX.0952-29-6580

URL <http://www.aile.or.jp> E-mail [staff@aile.or.jp](mailto:staff@aile.or.jp)

# 県共済の各種プラン

営利でなく、相互の助け合いを目的に。

## 自動車総合共済 MAP

Mutual Automobile Policy

シンプルで  
わかりやすく  
納得の  
共済掛金

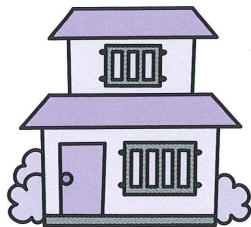
企業の経費節減、個人の家計費の軽減にお役にたつ共済事業  
今、注目されています。



企業の経営者、従業員、ご家族の皆様にお役に立ちます。

建物等の災害には

- 火災共済
- 休業補償共済

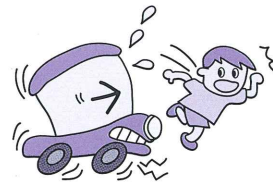


ケガや病気には

- 生命傷害共済
- 医療総合保障共済
- 傷害総合保障共済
- 所得補償共済
- 労働災害補償共済

車の事故には

- 自動車総合共済
- 自動車事故費用共済



お問合せ・お申し込みは 佐賀県中小企業団体中央会

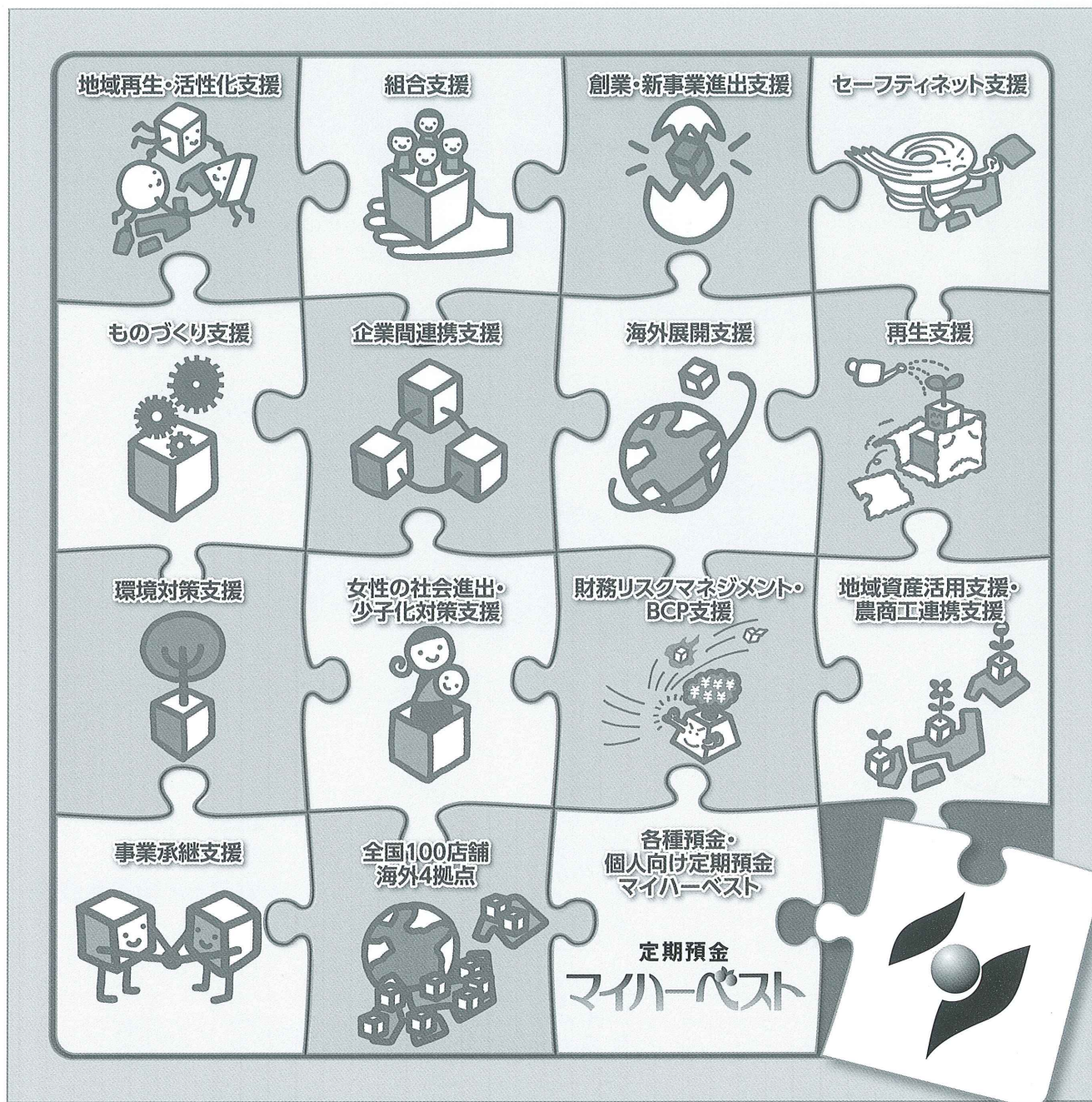


〒840-0826 佐賀市白山二丁目1番12号

佐賀県火災共済協同組合

TEL0952-24-6984 FAX0952-24-6907

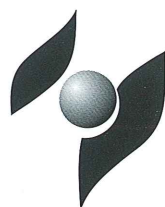
# 商工中金は、幅広いサービスで 中小企業と地域の未来を支えます。



商工中金は、国とともに、中小企業をサポートする金融機関です。  
お客さまとともに、地域活性化に全国で取り組んでいます。

佐賀支店 0952(23)8121

〒840-0801 佐賀市駅前中央1-6-23



人を思う。未来を思う。

商工中金